

1. 開催の趣旨

基礎部門研究部会ではミュージアム・マネジメントに関する基礎的な理論と実践理論の構築を目指しています。平成 21 年度は、改めて利用者側からの博物館運営の在り方を考える基礎として、本年度の大会で決議されたテーマ「ミュージアム・リテラシー 学校と博物館」を取り上げます。

第 1 回研究会ではミュージアム・リテラシーについて、多様な視点から体験し、議論し、考察を深めました。今回は第 2 回目として、利用者側、特に学校から見た博物館の運営の在り方を探ることを目的にミュージアム・リテラシーを考えました。第 3 回は博物館側から見たミュージアム・リテラシーを検討します。

2. テーマ 「博物館側から見たミュージアム・リテラシー」

3. 開催日時・場所

日時 平成 22 年 2 月 13 日 (土) 13:30 ~ 16:50

場所 東京都美術館 文化棟 1 階会議室 (定員 25 名: 先着順)

4. 発表内容 (発表 15 分・質疑応答 10 分) *時間・内容は変更されることがありますのでご了承ください。

平成 2 1 年度 第 3 回 J M M A 基礎部門研究部会研究発表会			
	発 表 テ ー マ	発 表 者	発 表 時 間
1	開催の趣旨：博物館側からの視点「ミュージアム・リテラシー」をどうとらえるか	国立科学博物館 小 川 義 和	13:30 ~ 13:50
2	提言：来館者の科学リテラシーを涵養する博物館運営 (仮)	科学技術館 田 代 英 俊	13:50 ~ 14:15
3	報告：アートリテラシーを涵養する美術館運営 (仮)	目黒区美術館 降 旗 千 賀 子	14:15 ~ 14:40
4	報告：市民の博物館活用を促す郷土博物館活動の展開 (仮)	くにたち郷土文化館 齊 藤 有 里 加	14:40 ~ 15:05
5	ブレイク		15:05 ~ 15:25
6	提言：博物館と市民の間のパス - 他の教育機関との比較 - (仮)	慶應大学大学院 本 間 浩 一	15:25 ~ 15:50
7	ディスカッション：利用者と博物館の両者の接点からミュージアム・リテラシーを再考する (仮)	科学博物館後援会 高 安 礼 士	15:50 ~ 16:50

5 .基礎部門研究部会では ,21 年度「ミュージアム・リテラシー 学校と博物館」として以下を実施。

第1回目(7月4日)は理論編「ミュージアム・リテラシーとは」

第2回目(10月25日)は実践編1「利用者側から見たミュージアム・リテラシー 学校と博物館」

第3回目(2月13日)は実践編2「博物館側から見たミュージアム・リテラシー」

お申し込み先 日本ミュージアム・マネジメント学会事務局
〒136-0082 東京都江東区新木場2 - 2 - 1
電話・ファックス 03-3521-2932
URL/ <http://www.jmma-net.jp/index.html>
e-mail/ kanri@jmma-net.jp

以下のフォームに従い , お申し込みください。

希望研究会名
お名前
御所属
御連絡先 (TEL 又は e-mail 等)